

SPオート 850ライン < 超速乾 2液型 ウレタン樹脂塗料 >

〔ベース:キュアー = 10:1〕

超速乾による作業性の良さと、2液反応型特有の高塗膜性能を有するユニークな特殊合成樹脂塗料で、全塗装にもタッチアップにも他の追随を許さないものです。

特 徴

- (1) ストレートアクリルより1～2回少ない吹付け回数。
- (2) 20～30分でポリッシュ(タッチアップOK)。
- (3) ウレタン塗料に匹敵する肉持ち、隠ぺい力、光沢、耐久力。
- (4) ウレタンをしのぐ耐ガソリン性。
- (5) 上塗り時、耐チヂミ作業性抜群。

コード番号 品名	ベース 850 - キュアー 850 - 9099 (速乾型キュアー 850 - 9098) SP オート
適 応	簡易ブース、ノーフースでウレタンに匹敵する塗膜を得たいとき。
乾 燥 時 間	(指):10分 (硬):40分 (研):30分以上 (完):3日 又は 60～60分 (可使用時間):10時間
可 能 塗 装 系	(旧塗膜)ラッカー、アクリル、ウレタン、焼付け (下地)ラッカー系プラサフ、ウレタン系プラサフ
適 正 膜 厚	40～60 μm (旧塗膜を含めたトータルは400 μm以下)
塗 装 方 法	ベース:キュアー = 10:1 SPオートシンナーで 100～130% 希釈
注 意 点	キュアー比を正確に、シンナーは気温に適したものを使用。マスク着用。
容 量	〔ベース〕 16kg・3.5kg・1kg 〔キュアー〕 2kg・1kg

SPオート グロスクリヤー・ハイレベルクリヤー < 光沢仕上げ・ハイレベリングクリヤー >

特 徴

- (1) グロスクリヤーは、高光沢仕上げクリヤーで、トップコート、ミックスコートいずれにも好適です。
 (2) ハイレベルクリヤーは、肉持感、レベリング性に優れ、メタリックの光沢保持性は抜群です。

コード番号 品名	ベース 850 - 002 キュアー 850 - 9099 SPオートグロスクリヤー	ベース 850-0071・0073 キュアー 850-9099 SPオートハイレベルクリヤー
適 応	メタリック仕上げ ソリッドへの混合	
乾 燥 時 間	(指):15分 (硬):60分 (研):60分 (完):3日 又は 60 60分 (可使用時間):10時間	(指):20分 (硬):60分 (研):10時間 (完):7日 又は 60 60分 (可使用時間):5時間
可能塗装系	SPの上に単独又は混合使用いずれも可	
適 正 膜 厚	30 ~ 40 μm	
塗 装 方 法	ベース:キュアー = 10 : 1 SPオートシンナー 20 ~ 40% 希釈	ベース:キュアー = 10:1.5 SPオートシンナー 5 ~ 10% 希釈
注 意 点	ベース、キュアー比を正確に、シンナーは気温に適したもので使用。マスク着用。	
容 量	[ベ ー ス] 16kg ・ 3.5kg [キュアー] 2 kg ・ 1 kg	[ベ ー ス] 16kg [キュアー] 2 kg ・ 1 kg

SPオート ノンポリッシュ仕上げクリヤー

〔ベース：キュアー＝10：1.5〕

一段とレベリングが良くなり、より美しいつやに仕上がるノンポリッシュ仕上げの製品です。

コード番号 品名	ベース 850 - 006 キュアー 850 9099 SP オートノンポリッシュクリヤー	
適 応	クリヤーにはキュアー1.5部、又メタリックカラーにはキュアー1部を別々に混入後双方を混合する。	
乾 燥 時 間	コンパウンド可能時間 タッチアップ:2~4時間 オールペイント:6~8時間 屋外放置可能時間:24時間 可使用時間:8時間	
可能塗装系	単独又は一般SPオートへの混合後、SPオート 850ラインの塗装系に準ずる。	
塗 装 方 法	ベース:キュアー = 10:1.5 クリヤー単独仕上げの場合は10~20%希釈 クリヤー、メタリックカラー混合物に対しては40~70%希釈	
容 量	[ベ ー ス] 16kg [キュアー] 2 kg ・ 1 kg	

SPオート 852ライン <高隠ぺいカウレタン樹脂塗料>

〔ベース:キュアー = 10:1.5〕

ハイコンクタイプ(顔料リッチ) 速乾ウレタンとして高級化・省力化を図った製品です。

コード番号 品名	ベース 852 - 800 SP オートハイコンクホワイト ベース 852 280 ハイコンクロイヤルブラック キュアー 850 9099
適 応	原色を20%までの淡彩色、又はブラック系に仕様
乾 燥 時 間	コンパウンド可能時間 タッチアップ：4時間 オールペイント：10時間 屋外放置可能時間：24時間 可使時間：4時間
可能塗装系	単独又は一般SPオートとの混合後、SPオート一般の塗装系に準ずる。
塗 装 方 法	単独或いは淡彩調色品にキュアーを 10:1.5 の比率で加え、SP オートシンナー50～80%希釈。 全塗装の場合、1ランク遅いSPオートシンナーを使用。
容 量	〔ベース〕 ホワイト 16kg / ロイヤルブラック 16kg ・ 3.5kg

SPオートキュアーの種類と容量

コード番号	品 名	適 応	容 量
850 - 9099	キュアー	標準品として年間通じ使用可能	各 2kg
850 - 9098	速乾型キュアー	低温時および、速乾性要求する場合	各 1kg

SPオートシンナーの種類と容量

コード番号	品 名	使用時期	適 応	容 量	
				16	3.7
000 - 8501	SPオートシンナー -	S	夏用	25～35	
000 8502	〃	W	冬用	10 以下	
000 - 8503	〃	SW	春秋用	10～25	
000 - 8504	〃	SS	盛夏用	30 以上、上乾き早い場合	
000 - 8505	〃	3S	極暑用	35 以上、大型車塗装に適合	
000 - 8507	〃	WW	極寒用	5 以下	
000 8508	SPオートボカシ用シンナー	年間通し		タッチアップのボカシ用	
000 - 8509	SPオートリターダ -	〃		高温多湿の場合Sに適当量混合	